研究発表・実践報告の公表チェックリスト

E]本キャリア・カウンセリング学会において公表する研究発表・	・実践報告にあたっ
て、	下記のような倫理的配慮を行ってください。	

実施した事項の□に✔して、論文集原稿とともに大会事務局に提出してください。 全項目の実施をもって発表を許可します。

全項目の実施をもって発表を許可します。			
□研究活動は、研究の対象となる者および団体・組織に当該研究の こりうるリスク、研究成果の公表方法等について十分に説明し、		· • ·	
口研究活動は、研究の対象となる者および団体・組織を特定できる ための必要な措置を講じて実施した。	情報が	漏えい	しない
□公表物には、上記についてのインフォームド・コンセント等の手よび実践の対象となる者ならびに団体・組織が研究・実践に協力 負担や不利益(利益相反を含む)への配慮について記載がなされ	するこ	とによっ	
□公表物には、研究の対象となる者および団体・組織を特定できる情業、職場名、学校名、親の職業、居住地等)を掲載していない。	「報(人 :	名、地名	呂、職
口上記のチェック結果に虚偽の報告はありません。			
記入日	年	月	日

記入者氏名